

ミライの米原に期待する“市民の声”

市民アナウンサー
北村 雅子さん

角田 航也 市長

今年は米原市が誕生して20周年の節目の年を迎えます。

そこで、今回の新春企画では、事前に「まちづくり」、「安心安全」、「子育て」、「くらし」の4つのテーマに分けて、これからの米原市に対して期待すること等を市民の皆さんにインタビューさせていただきました。そして、皆さんからいただいた様々な声に対する答えを、市民アナウンサーの北村雅子さんと一緒に市長に伺いました。

国登録有形文化財・旧常喜医院で撮影しました！

旧常喜医院は米原市堂谷に所在する、江戸時代から戦後まで、長きに渡り地域医療を支え続けた医療の名家です。令和元年、建造物の文化的な価値が評価され、国の登録有形文化財に登録され、令和2年に、主屋や歴代の当主らが集めた工芸品や絵画、古文書等を市へ寄贈いただきました。



市民の皆さんから
いただいた声は
次ページへ！

伊吹山テレビもご覧ください！

誌面では掲載しきれなかった市民インタビューの様子は伊吹山テレビでご覧いただけます。番組では普段表に出ることのない市長のプライベートなことも紹介しますので、ぜひご覧ください！

1月4日(土)～放送！



子育て・教育

角田市長

子どもが遊べる場所、保育所や給食に関するご意見から、皆さんの「子育て環境をもっと充実させてほしい」という願いを感じ取ることができました。

人口減少に立ち向かうためには、子育て世代や若い人達に「このまちに住み続けたい」と思ってもらえることが大切だと思っています。そのためにも、市独自の少子化対策や、子育て支援等で若い世代に希望を持ってもらえるようなまちづくりを目指したいと思います。

獣害対策を！

手話ができるヘルパーさんがほしい

くらし

角田市長

高齢の方や障がいのある方の暮らし、獣害について等、「誰もが地域で安心して暮らしたい」という願いを受け取りました。高齢化や人口減少が進んでいくと、地域でお互いに支え合う力が弱まってしまいますし、今は高齢者のひとり暮らし世帯も増えています。

今一度お互いを支え合い、誰一人孤立することなく誰もがその人らしく安心して暮らせるまちを、市民の皆さんと一緒につくってきたいと思います。

インタビューにご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました！

米原市へ期待すること

まちづくり

若者も住みたくなるまちづくり

ショッピングモールがほしい！

美しい自然を守って！

まちにもっと賑わいを！

もっとイベントしてほしい！

角田市長

「幅広い世代の方々が元気に暮らせるまち」、また、豊かな自然や賑わい等「地域の宝物を守り、活かし、活気がほしい」という願いを皆さんのご意見から感じました。

私は、豊かな自然や歴史が息づいていながら交通の利便性を併せ持っている米原市は、とても魅力的だと思っています。この魅力を最大限に活かして、まち全体が活気づくようなまちづくりを目指し、全力で取り組みたいと思います。

安心・安全

災害対策と伊吹山の自然再生を

角田市長

昨年7月に発生した伊吹の土砂災害対策はもちろん、防災面や、日々の暮らしの安全、安心に対する市民の皆さんの願いは、私も非常に大切なことだと思っています。伊吹山の土砂災害対策については、抜本的な対策を関係機関と連携し、しっかり進めていきたいと思っています。また、霊仙山の対策や、風水害や地震等、あらゆる災害への備えに万全を期していきたいと思っています。